

重要取組シート

文化観光局 博物館 学芸課

取組項目		(仮称) 堺ミュージアムの整備	
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> ○博物館の施設・設備の老朽化が顕著 ○堺 アルフォンス・ミュシャ館の展示施設が、美術館として求められる水準を満たしていない(カフェの併設やグッズの充実が必要) ○美術巡回展等の開催可能な企画展示室やホールが無い ○世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」や古墳に関する展示解説の更なる充実 ○市民交流・市民参画などの活動スペースの必要性 	
取組の内容		<p>老朽化が顕著な堺市博物館をはじめ、文化館(堺 アルフォンス・ミュシャ館)等の既存施設の保存及び活用の方策を検討した上で、堺の歴史文化の発信や市民の郷土愛の醸成に資する施設としての今後のあり方や方向性を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○既存施設における課題整理と活用方策の検討 ○他都市の先進事例等の調査 ○博物館等に関する市民意識調査の実施 	
スケジュール	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> (4月) 各既存施設における課題整理 活用方策の検討	
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> (9月) 市民アンケートの実施 <input type="checkbox"/> (11月) 博物館等の施設のあり方の取りまとめ	
	後期 (~3月)		
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 堺ミュージアム基本構想の策定 <input type="checkbox"/> 堺ミュージアム基本設計・実施設計の策定	
進捗の状況	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 既存施設における課題整理と活用方策の検討(4月~)	
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 市民モニターアンケートの実施(9月) <input type="checkbox"/> 民間事業者ヒアリングの実施(8~10月)	
	後期 (~3月)	<input type="checkbox"/> 博物館等の施設のあり方における課題整理(3月)	
2025 堺市基本計画	該当する施策	1- (1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
	寄与するKPI	大仙公園エリアへの来訪者数 [現状値: 29.4万人(2019年度)]	目標値(2025年度) 60.0万人
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献するSDGsのゴール	ゴール番号 8	動きがよいも 経済成長も
	寄与するKPI	—	
		目標値(2023年度) —	